

合併処理浄化槽、設置促進めざし補助金引き上げ



市は公共下水道整備区域の見直しに伴い、公共下水道から合併処理浄化槽へ汚水処理整備手法を転換した区域について、合併処理浄化槽設置費補助金の限度額を引き上げ、関係予算を新年度予算に計上しました。

市が新年度合併処理浄化槽設置費補助金として計上した金額は、9885万円。このうち、合併処理浄化槽整備区域分は17基、840万円で、公共下水道から合併処理浄化槽へ汚水処理整備手法を転換した区域については、83基、9045万円となっています。

合併処理浄化槽を設置する場合の補助金限度額は、下表のように、これまでの合併処理浄化槽整備区域に加えて、公共下水道から合併処理浄化槽へ汚水処理整備手法を転換した区域（合併処理浄化槽転換区域）を追加しました。合併処理浄化槽転換区域での補助金は、同区域での設置を促進するために、合併処理浄化槽整備区域の2倍以上となっています。

合併処理浄化槽の設置に要する補助金の限度額

人槽区分	合併処理浄化槽整備区域	合併処理浄化槽転換区域	
		市街化調整区域	市街化区域
5人槽まで	35万2千円	77万2千円	79万7千円
6人槽～7人槽	44万1千円	90万5千円	95万7千円
8人槽～10人槽	58万8千円	163万9千円	170万8千円

なお、既設の単独浄化槽を撤去し、同一敷地内に合併処理浄化槽を設置する場合は、右表の設置費補助に上乗せする形で、撤去費9万円（上限額）が出ます。また、宅内配管工事についても30万円の補助が出ます。

私の一般質問は

22日午後の予定

市議会では一般質問が16日から始まります。

私は、主要地方道大湯高柳線の整備促進、畜産危機打開策、地域自治区と地域協議会についてとりあげます。

予定では22日午後の登壇となります。



【フクジュソウ】（再掲）キンポウゲ科の多年草。漢字で「福寿草」と書きます。名前自体がとてもめでたいのですが、春一番に黄色い花を咲かせる姿はまさに福をもたらす感じですが、根には毒があるといわれますから、気を付けてください。花期は2月～4月。花言葉は、「幸せを招く」「永久の幸福」など。写真は、吉川区赤沢にて7日に撮影。



3年ぶりでしょうか、市内の中学校でこのほど、マスク無しを基本にした卒業式が行われました。

私は地元の吉川中学校の式典に参加しましたが、やはり顔が見えた方がいいですね。

校長の水科貴之先生は卒業生へのはなむけ

の言葉として、武者小路実篤の「人見るもよし 人見ざるもよし 我は咲くなり」を選ばれました。他人の評価を気にせず、自分の道を歩みなさい、という意味です。素敵でした。

「18人はこれまでの14年間で得た宝だ」とのべた角張愛さんの巣立ちの言葉も良かったです。

はしづめ法一の活動レポート

No.2101 2023.3.12

発行編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず

Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg_0808@yahoo.co.jp

URL <http://www.hose1.jp/>



ブログ「ホーセの見である記」はこちら

橋爪法一

検索

合併処理浄化槽、設置促進めざし補助金引き上げ



市は公共下水道整備区域の見直しに伴い、公共下水道から合併処理浄化槽へ汚水処理整備手法を転換した区域について、合併処理浄化槽設置費補助金の限度額を引き上げ、関係予算を新年度予算に計上しました。

市が新年度合併処理浄化槽設置費補助金として計上した金額は、9885万円。このうち、合併処理浄化槽整備区域分は17基、840万円で、公共下水道から合併処理浄化槽へ汚水処理整備手法を転換した区域については、83基、9045万円となっています。

合併処理浄化槽を設置する場合の補助金限度額は、下表のように、これまでの合併処理浄化槽整備区域に加えて、公共下水道から合併処理浄化槽へ汚水処理整備手法を転換した区域（合併処理浄化槽転換区域）を追加しました。合併処理浄化槽転換区域での補助金は、同区域での設置を促進するために、合併処理浄化槽整備区域の2倍以上となっています。

合併処理浄化槽の設置に要する補助金の限度額

人槽区分	合併処理浄化槽整備区域	合併処理浄化槽転換区域	
		市街化調整区域	市街化区域
5人槽まで	35万2千円	77万2千円	79万7千円
6人槽～7人槽	44万1千円	90万5千円	95万7千円
8人槽～10人槽	58万8千円	163万9千円	170万8千円

なお、既設の単独浄化槽を撤去し、同一敷地内に合併処理浄化槽を設置する場合は、右表の設置費補助に上乗せする形で、撤去費9万円（上限額）が出ます。また、宅内配管工事についても30万円の補助が出ます。

私の一般質問は

22日午後の予定

市議会では一般質問が16日から始まります。

私は、主要地方道大湯高柳線の整備促進、畜産危機打開策、地域自治区と地域協議会についてとりあげます。

予定では22日午後の登壇となります。



【フクジュソウ】（再掲）キンポウゲ科の多年草。漢字で「福寿草」と書きます。名前自体がとてもめでたいのですが、春一番に黄色い花を咲かせる姿はまさに福をもたらす感じですが、根には毒があるといわれますから、気を付けてください。花期は2月～4月。花言葉は、「幸せを招く」「永久の幸福」など。写真は、吉川区赤沢にて7日に撮影。



吉川中学校で4日、卒業式が行われ、19人が巣立ちました。式場となった体育館には、昨年、書家の柳澤魁秀さんから指導を受けて全校生徒が書いた一文字の書が飾られていました。校長の水科貴之先生は卒業生へのはなむけ

の言葉として、武者小路実篤の「人見るもよし人見ざるもよし我は咲くなり」を選ばれました。他人の評価を気にせず、自分の道を歩みなさい、という意味です。素敵でした。「18人はこれまでの14年間で得た宝だ」とのべた角張愛さんの巣立ちの言葉も良かったです。



はしづめ法一の活動レポート

No.2101 2023.3.12

発行編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず

Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg_0808@yahoo.co.jp

URL <http://www.hose1.jp/>



ブログ「ホーセの見である記」はこちら

橋爪法一

検索

春よ来い

第七四八回 もう一度板山へ

香典返しを持って行って以来ですから四月ぶりでしょうか。現在は上越市岩木に住むキエさんと言葉を交わしたのは……。

三月最初の日曜日は晴れてした。とても気持ち良かったので、外に出て、キエさんに電話を入れました。キエさんは、体調を崩して娘さん夫婦のところで生活しているのですが、いつも私のことを気にしてくれています。この日の電話の最初の言葉も、「ちったあ落ち着いたから」でした。

私からは、前回、岩木で会って以降、わが家で飼っているネコのうちの二匹が死んでしまったこと、母の遺骨と同じ場所にネコの遺骨も置き、毎日、どちらにも声をかけていることを伝えると、「骨があるうちはいいんだわ。お墓に入れるとさみしくなるよ。おらがそうだったもん」という言葉が返ってきました。

キエさんの言葉を聞いて思い出したのは、黄色い牡丹(ぼたん)です。じつはキエさん自身、三〇年ほど前に娘さんを亡くしています。その後、お連れ合いも旅立られました。

キエさんの娘さんは亡くなる前年、母の日プレゼントとして、黄色い花が咲いた牡丹をキエさんに贈っていました。鉢植えの状態よりも地におろした方がいい、その方が花を咲かせやすいに違いないとキエさんは判断し、庭の一角に植えました。

ところが、花が咲いたのはその年だけで、翌年からは花をつけない状態がずっと続きます。それが二十数年経って、ようやく花を咲かせました。その話は私の最新エッセイ集、『初孫誕生』にも掲載したのですが、花が咲いたのは、そのときの一回きりだったということを知りませんでした。その後、再び咲かなくなりました。まったくというのです。

私から、「一回だけ咲いたのは、亡くなった娘さんがおまんのことを心配になっ

たからじゃないの」と言っていると、キエさんは「おれもそう思う」と言いました。

キエさんは、家庭の事情で昨年の一二月から今年の二月末まで、シヨートステイ(短期入所サービス)に行っていました。こちらから、「どうだったね」と聞こうと思っていたら、キエさんが先に話し始めました。

「やっぱり家がいいね、ご飯の味が違う。よそへ行ってても、ご飯が胃からなかなか下がっていかんがだわ。山のコメが一番おいしい」

食べ物にこだわりの、煮物でも漬物でもとことん美味しさを追求してきた人ですので、当然と言えば当然なんです。味へのこだわりをしっかりと持ち続けていることを知ってホッとしました。

それだけではありません。キエさんの気持ちだけが前向きになってきていることがわかりました。

キエさんはいま、水曜日と土曜日にデイサービスに行っていますが、そこで、「一生懸命、足の運動をさせてもらっている」と言っています。

その足の運動は単に足腰を鍛えようというわけではありません。再び歩けるようになりたい、歩けるようになったら、長年住んでいた大島区板山へ行ってきたい、という目標を持っているのです。

私が電話をかけた日、キエさんのところには板山で一緒にお茶を飲んでいた「てづかみ」(屋号)のお母さんからも電話が入っていました。

「てづかみ」のお母さんは、「春になったら、泊りがけでこらっしやいの」とキエさんを誘ったとのこと。それがキエさんの歩く意欲を高めました。この話を聞いて、私は思いました。もし、キエさんが五月に板山に行ったら、牡丹はもう一回、黄色い花を咲かせるのではないかと。

3年ぶりに新酒と料理を楽しむ会

先週の土曜日、3年ぶりに「新酒と料理を楽しむ会」が開催されました。私の地元、(株)杜氏の郷の新酒を味わうこの会は今回で15回目。区内外から130人を超える人たちが参加してくださいました。

うれしかったことの1つは音楽グループ、シャンテのお二人と再会できたことです。演奏も素敵でしたが、話してみると、とても親しみが持てる人たちでした。私の長岡市の友人や姪ともつながっていることがわかり、びっくりでした。

会場では地元、吉川区の皆さんや大島区など区外の皆さんとたっぷり交流できました。会場では中学時代の2人の同級生とも再会し、喜び合いました。大島区出身の参加者(イラスト下段)からは菖蒲や棚岡、大島のことを話してくださいましたので、私は旭のことを話しました。楽しいひと時でした。



ニュースフラッシュ

上越地域各消防署における空間放射線量率測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。

消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	3月1日(水)	3月8日(水)
上越南消防署	0.053	0.047
上越北消防署	0.043	0.047
新井消防署	0.057	0.057
頸北消防署	0.050	0.047
頸南消防署	0.067	0.063
東頸消防署	0.040	0.043
名立分遣所	0.057	0.057
高士分遣所	0.053	0.047